

『参考資料』

団体名：根室市

総合評価

債務償還能力

〔地方債等の債務の大きさと、その償還原資を確保する能力〕

留意すべき状況にはないと考えられる

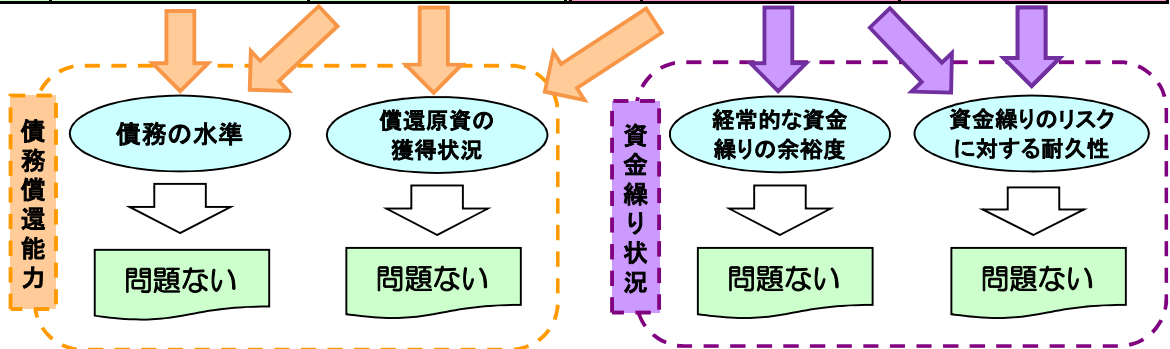
資金繰り状況

〔経常的な収支と積立金等の備えからの資金余裕状況〕

留意すべき状況にはないと考えられる

財務指標 (令和3年度決算)

指標	① 実質債務月収倍率 〔 $\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収入} \div 12}$ 〕 ※一月当たり収入の何ヶ月分の債務があるかを見る指標	② 債務償還可能年数 〔 $\frac{\text{実質債務}}{\text{行政経常収支}}$ 〕 ※一年間で生み出される償還原資の何倍の債務を抱えているかを見る指標	指標	③ 行政経常収支率 〔 $\frac{\text{行政経常収支}}{\text{行政経常収入}}$ 〕 ※収入からどの程度の償還原資を生み出しているかを見る指標	④ 積立金等月収倍率 〔 $\frac{\text{積立金等}}{\text{行政経常収入} \div 12}$ 〕 ※一月当たり収入の何ヶ月分の積立金があるかを見る指標
注意	24.0月		問題なし	23.9%	7.5月
やや注意	18.0月	15.0年	やや注意	10.0%	3.0月
問題なし	▲0.3月	0.0年	注意	0.0%	1.0月



今後の見通しと留意点

■ふるさと納税における取組と今後の財政運営について

貴市におけるふるさと納税に係る様々な取組は、全国3位の受入額を実現させたことに加え、施策の充実等の好影響をもたらしている一方、貴市の財政は、ふるさと納税寄附金に大きく頼っているのが現状である。また今後は、大型公共事業に伴う地方債発行等、財務指標が悪化する要因が複数見込まれている。

このような状況において、貴市では同寄附金を全て目的別に設置した基金で管理し、さらに令和16年度までの管理方針を定める等、同寄附金の計画的な管理及び運用に努めてきたところである。

今後も引き続き基金の計画的かつ効果的な運用により、貴市が目指すまちづくりへ繋げていくと同時に、ふるさと納税に係る制度変更等に左右されることのない、健全かつ持続可能な財政運営に努めることが期待される。

■病院会計について

市立根室病院は、不採算部門を担い地域住民へ医療を提供するためにも必要不可欠な施設であり、貴市においても一定程度の繰り出しはやむを得ないとしている。

しかし、病院経営が一般会計へ影響を及ぼしていることも事実であるため、引き続きこの点について留意しつつ、独立採算の原則をより一層意識した財政運営に期待したい。また、当病院においては更なる収支改善に向けた取組に期待したい。